

たむら市政だより



[COVER]
100歳の誕生日おめでとう
これからも長生きして
得意の裁縫教えてね

2023年

9月号

No. 223

Tamura City
Public Relations

My Angel

黒沢 笑花ちゃん
水遊び楽しい!

山崎 楓菜ちゃん
お外暑いけど、楽しい!!

石井 凜ちゃん
公園に遊びに行ったら楽しかった

わが子の笑顔を、たむら市政だよりに掲載しませんか?住所・氏名・電話番号・一言(15字以内)をメールでお送りください。

●対象
市在住の就学前の子ども

☎総務部 総務課
☎81-2117
✉info@city.tamura.lg.jp

イチオシ!

～福うなぎ～

薬品を一切使用せず、徹底管理された養殖場で稚魚から約1年かけて大切に育てられました。その身はふっくらと柔らかで、脂の乗りもよく、くさみや後味の悪さなどのクセがないのが特徴です。ニューフロンティアなどで販売しています。

価格 100～109g 1,836円(税込み)～

☎ニューフロンティア株式会社 ☎61-6657



プレゼントコーナー

今月のプレゼント(4名様)

■うなおむすび(5個入り)
ニューフロンティア株式会社
(田村市滝根町菅谷字矢立松37-1 ☎61-6657)

東日本大震災、原発事故の影響を受けた田村市で「復興を後押ししたい」と、2015年からうなぎの養殖事業を始めました。阿武隈高原高柴山系の清らかな伏流水のみを用い、大切に育てた、安心で安全な国産の養殖うなぎです。丹精込めて育てた「福うなぎ」を、ぜひ味わってほしいです。

養殖部顧問・場長 山下尊宣さん

クイズ正解者の中から抽選でプレゼントが当たります!
※当選者には引換券を送付します(商品の発送はしません)。引換券を指定の場所で交換してください。

たむら市政だよりクイズ&アンケート

クイズ正解者から抽選で4人にプレゼント!

▶ 広報クイズ
Q. 市町村対抗福島県軟式野球大会に出場する田村市の初戦の日程は?
「9月〇〇日」(数字2文字)

▶ アンケート
①～③の内容に答えてください。
①今月号でよかった内容を教えてください。
②たむら市政だよりで、読みたい内容は何か。
③たむら市政だよりの文字の大きさ、ページ数はどうですか。

○ 応募方法
応募専用フォームに、クイズ・アンケートの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレスを入力してご応募ください。
【9月30日(土)締切】
応募専用フォーム▶▶▶

お店・商品をPRしませんか。広報クイズのプレゼントを提供していただけるお店を募集しています。詳しくは、総務課 ☎81-2117へご連絡ください。

あぶくま洞の魅力全開!! グルメとエンタメの祭典

あぶくま洞 秋まつり2023

高校生以上
環境整備金500円
頂戴します。

9.23土・24日 時間/10:00~16:00(雨天決行)
会場/あぶくま洞広場

おかげさまで開洞50周年

50th Anniversary

あぶくま洞開洞50周年



23日(土) 母心 お笑いライブ



23日(土) 司会/永井麻葵 (福島中央テレビ)



24日(日) 司会/直川貴博 (福島中央テレビ)



ANZEN漫才 お笑いライブ



23日(土) 風船の国のアリスパルーンショー



23日(土) 福島美少女図鑑トーク&ライブ



24日(日) 矢吹町出身 津吹みゆ演歌ステージショー

入場者の皆様より
あぶくま洞「環境整備金」
500円を頂戴します。

開洞50周年を迎えた「あぶくま洞」を末永く入洞・体験していただくために、高校生以上の入場者の皆様より「環境整備金」として500円を頂戴いたします。なお「環境整備金」をお支払いいただいた方は、あぶくま洞入料が500円割引となります。皆様のご協力をお願いいたします。

田村市の歴史・伝統・文化を伝えるステージ



24日(日) 大越町鬼五郎幡五郎和太鼓保存会
24日(日) よさこいチーム「祝夢魂」

地元の美味しいグルメ&楽しいワークショップ大集合!!

田村市滝根運動場・JR磐越東線神俣駅前に臨時駐車場を開設し、あぶくま洞広場まで、シャトルバスが往復無料送迎します!!

会場に至る道路は混雑が予想されますので、JR磐越東線の利用をおすすめします。
※運行時間はホームページをチェック。



第28回 鬼の里 納涼夏まつり (大越町, 8月13日)



都路灯まつり (都路町, 8月5日)



田村の夏 photo collection

各地で行われた田村市の五大夏祭り。久しぶりの再会、仲間と流した汗、幻想的な風景など、忘れられない夏の思い出となりました。夏祭りの様子を写真で紹介いたします。



あぶくま洞de ぐるマルシェ (常磐町, 8月19・20日)



第72回 灯籠流しと花火大会 (船引町, 8月20日)



たむら市政だより
2023年9月号
-目次-

- 2 特集 田村の夏 photo collection
- 3 あぶくま洞秋まつり2023
- 4 特集 敬老の日
- 6 challenger番外編
- 7 市町村対抗野球チーム紹介
- 12 田村市の文化財「昔ばなし」
- 14 ほっとニュース
- 20 ほけんだより
- 23 たむら支援学校だより
- 24 暮らしの情報案内板
- 30 各施設の催しなど

市の募集・申請に関する各記事の共通事項

お問い合わせ 申請申し込み先
市への申込・書類提出について明記していないものは、期間中の土・日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで



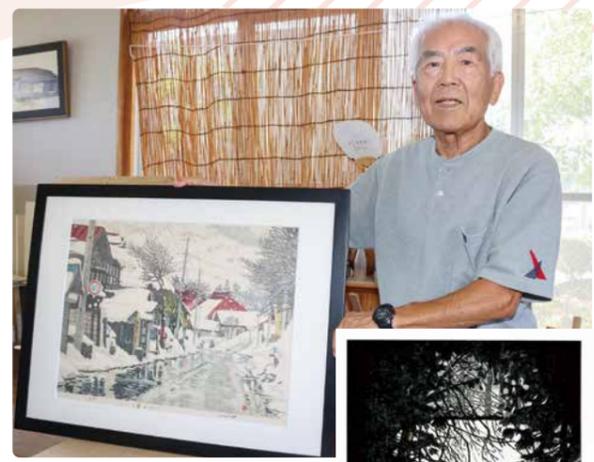
ときわ盆フェスタ (常磐町, 8月15日)





いいやま せいいち
飯山 誠一さん 81歳(船引)

日々精進



第53回 日本版画会展「大イチョウの杜々日」飯山 誠一

筋トレと版画の二刀流

船引駅2階のスポーツクラブ「コムスポ」で、若者に負けず、筋トレに励んでいる誠一さん。「定年を迎えた20年前から定休日を除く週6日、通い続けている」とのこと。趣味は同じ頃に始めた版画で、現在は福島県版画会の会長を務めています。奥会津の原風景を中心に作品を仕上げ、県内や茨城県などで展覧会を開催するなど、精力的に活動され、これまでも多くの作品が受賞されています。



パワーみなぎる誠一さん

心に誓った「定め」

誠一さんは「コムスポに通うことと版画に打ち込むことは同じ」と話されます。「体を鍛え、精神も鍛えること、すなわち精進することです。精進はこれからも尽きることなく続く『定め』と覚悟して、流れのまま生きていきたい」と目を輝かせて話していただきました。

Voice



スポーツクラブ「コムスポ」健康運動指導士 佐藤 圭太さん

健康長寿を延ばすには3つのポイントがあります。

- ① たんぱく質をとり、バランスよく食事をし、水分も十分に摂取するなどの「栄養」です。
- ② 歩いたり、筋トレをしたりするなどの「身体活動(運動)」です。
- ③ 就労や余暇活動、ボランティアなどに取り組む「社会参加」です。

年齢を重ねることで感じる体や心の衰えも、行動や意識次第で改善できます。健康長寿を延ばすために、日々の暮らしの中で心がけるポイントを実践してみましょう。

コムスポには、定期的かつ効果的に運動を実施するためのマシンや設備が整っており、市内全域から幅広い世代の方々にご利用いただいております。飯山さんのように日々運動をされ、筋肉モリモリの方もいらっしゃいますが、ほとんどの方は健康づくりを目的とする施設利用は初めてという方が大半を占めています。「私がスポーツクラブなんて」と感じている方もいらっしゃると思いますが、利用者データを見ると、60歳以上の方が約2割を占めご利用いただいております。中には大きな病気からのリハビリを兼ねて通われている方や運動サロンと併用してご自身の健康増進に活用されている方など目的はさまざまです。市が交付している「高齢者健康長寿サポート事業」(※1)の利用券をご活用できますので、まずは見学からお気軽にお越しください。

(※1) 高齢者健康長寿サポート事業

高齢者の健康増進と社会参加の促進を目的に、70歳以上になる方(今年度中に誕生日を迎える方を含む)に、「日帰り入浴施設」「運動施設」「タクシー」「デマンドタクシー」に利用できる利用券を5月10日から申請により交付しています。まだ利用されていない方は、ぜひ申請してください。詳しくは、市ホームページ(右記のQRコード参照)または市政だより5月号17ページをご覧ください。

問 保健福祉部 高齢福祉課 ☎82-1115



特集 敬老の日 いつまでも、自分らしく、充実した毎日を過ごそう!

敬老の日は、長年にわたり社会に貢献された高齢者を敬愛し、長寿を祝うことを目的に制定されました。これまでのご尽力に感謝し、長寿のお祝いを申し上げます。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3年にわたり敬老会式典を中止しておりましたが、昨年実施したアンケートで半数以上が「記念品贈呈のみでよい」と回答があり、5年度は式典を行わず、記念品の贈呈を行うこととしました。高齢化社会の進展とともに市の行事に対する意識の多様化に鑑み、ご理解くださいますようお願いいたします。なお、記念品は9月17日(日)に各地区敬老事業実行委員会から贈呈します。詳しい内容は、9月上旬に届く案内通知をご確認ください。

さて、市内には、65歳以上の方が人口の35.9%、約12,600人が暮らしています(2020年国勢調査)。戦後の経済的発展、活気ある町とともに過ごし、趣味などにも意欲的に取り組むシニア層は、今後の地域社会でも重要な役割が期待されます。健康上問題なく日常生活を送れる「健康長寿」をさらに延ばすポイントを紹介いたします。



たかはし みちこ
高橋 三千子さん 100歳(要田)

家族に感謝



100歳を大家族で祝う喜び

三千子さんは、7月10日にめでたく100歳を迎えられました。お子さんが7人、お孫さんが13人、ひ孫が14人と大家族の三千子さん。「家族や地域の皆さんに誕生日を祝ってもらってとてもうれしい」と話されます。遠くは上海のひ孫とテレビ電話でお祝いのメッセージをいただいたそうです。長寿の秘訣を尋ねると「孫やひ孫の元気な姿を見て、私も元気になる。それから規則正しい生活をするです」と話していました。

▼手作りのポーチ



自分のペースで裁縫を楽しむ

趣味は90歳から始めた裁縫で、お孫さんに布を買ってきてもらい、少しずつ作っています。また、1日3回膝の体操も自分のペースで行い、健康に心がけているそうです。「これからも家族と一緒に楽しく過ごしたい」と笑顔で話していただきました。

夏の甲子園のあとは…大人たちの熱い戦いが始まる！

第17回市町村対抗福島県軟式野球大会 田村市代表選手団決定



第17回市町村対抗福島県軟式野球大会が9月9日から、福島市の県営あづま球場や郡山市のヨーク開成山スタジアムなどで開催されます。本年も田村市野球協会が中心となり、田村市チームが編成され、監督には都路ダイナミツの高橋公助さんが初就任しました。選手陣は、前回大会でも活躍を見せた経験豊富なベテランと昨年まで高校球児だった勢いある若手選手が加わり、「ベスト4」を目標に、田村市チームの「新たな歴史」を刻むべく、一丸となって練習に取り組んでいます。ぜひ球場で田村市チームを応援しましょう！

【田村市チーム初戦】
9月16日(第3試合・午後0時30分試合開始)
小野あぶくま球場で大熊町と対戦します！

田村市チームの情報はInstagramを
チェック！



役職	氏名	出身地
代表	三瓶 智恵	常葉町
顧問	菅野 公治	常葉町
//	鹿又 満	船引町
事務局	志田 正幸	船引町
監督	高橋 公助	都路町
コーチ	渡辺 惇史	都路町
//	美輪 泰徳	船引町
//	菅野 守	常葉町
//	大和田賢太	滝根町
投手	宇佐美将太	大越町
//	佐久間亮太	都路町
//	国分 美樹	都路町
//	吉田 征翔	滝根町
//	今泉 道也	都路町
//	橋本 綾斗	船引町
//	渡辺 康友	都路町
捕手	横山 尚則	船引町
//	吉田 健祐	常葉町
//	高橋 公太	都路町
内野手	遠藤 誠季	都路町
//	勝沼 拓海	滝根町
//	宗像 樹	船引町
//	柏原 隆	船引町
//	久保田大祐	船引町
//	本間蓮玖斗	都路町
//	菅野 公士	常葉町
外野手	佐々木翔武	船引町
//	白石 恭介	大越町
//	鹿又 浩平	船引町
//	松本 祐樹	大越町
//	雨谷 和真	滝根町
//	舞木 健太	都路町
//	白岩 享悟	常葉町
//	本田 悠太	常葉町
//	石井 啓大	船引町

監督初就任!



高橋 公助 監督

社会人になっても田村市で野球ができる喜び、世代や所属を超えて人と交流する事の楽しさ、一生涯スポーツを続けていく環境があることをこのチームを通して伝えていきたいと思っています。応援よろしくお願いします。
Profile: 1982年生まれ。都路町出身。好きな監督は、須江航(仙台育英高校)。

玄人!頼れる主将



菅野 公士 主将

“これまで”と“これから”をつなぐため選手全員で野球の難しさの先にある楽しさを感じ、市町村対抗野球の取り組みを通じて田村市の方々がスポーツ・野球を楽しんでもらえるよう頑張ります。応援よろしくお願いします。
Profile: 1992年生まれ。常葉町出身。聖光学院高校卒。内野手。右投右打。好きな野球選手は源田壮亮。

攻守の要!注目選手



遠藤 誠季 選手

市町村野球は市内出身の選手と一緒に野球の楽しさを改めて実感できる場所です。若手選手が新たに加入したので、勝ち上がっていくことはもちろんですが、未来を見据えていいチームを作っていけるように頑張ります。
Profile: 1998年生まれ。都路町出身。田村高校卒。二塁手。右投左打。憧れの人物は高橋公助。

新加入! ROOKIES



本間 蓮玖斗 選手

これまで見ていただけの大会でしたが、田村市チームに加入し出場する機会ができてうれしいです。盛り上げてくれる人が多く、なじみやすいチームだと感じています。若さを武器に走攻守で引っ張っていきたいです。
Profile: 2004年生まれ。都路町出身。田村高校卒。三塁手、遊撃手。右投左打。好きな野球選手は山田哲人。

高橋 公太 選手

自分たちの姿を見て子どもたちが野球を面白いと思ってもらえるような選手を目指し、近い将来、その子たちと田村市の選手として一緒に野球できることを楽しみに、チームの目標に向かって頑張っていきたいと思います。
Profile: 2004年生まれ。都路町出身。福島商業高校卒。捕手、一塁手。右投右打。好きな野球選手は大谷翔平。



8月9日、市総合体育館で福島ファイヤーボonzの多田武史選手と栗原貴宏アシスタントコーチ(AC)をお招きし、バスケットボール教室が開催され、小学生23人が参加しました。教室は、バスケの基本的な動きにレクリエーションを交えた内容で行われました。子どもたちは、頭と身体をフル回転させながら、改めてバスケの楽しさに触れました。



参加した子どもたちの声



村越 友昭さん(ふねひきバスケットボールクラブスポ少)
福島を背負い、胸を張ってプレーする憧れの選手たちにバスケを教えていただき、楽しかったです。普段の練習ではやらない、頭を使いながら身体を動かす練習が参考になりました。教わったことを持ち帰って、チームの練習に生かしていきたいです。



佐久間 菜花さん(ふねひきバスケットボールクラブスポ少)
頭と身体を別々に動かすのは難しかったですが、楽しく参加できました。特に2人ペアを組み、物事を瞬時に判断し、すぐ行動に移す練習が特に難しく感じました。普段の練習にも生かして、バスケの能力を向上できるように頑張っていきたいです。



▶(左から)栗原 AC、菅野翔太選手、山内翼選手

Challenger 番外編

福島ファイヤーボonzを応援しよう! / 2023-2024シーズンが開幕します!

▶第11回TOHOKU CUP 2023 in FUKUSHIMA
日程: 9月16日(土)、17日(日)、18日(月・祝)
会場: 宝来屋郡山総合体育館

▶B.LEAGUE 2023-24 SEASON ホーム開幕戦
日程: 10月14日(土)、15日(日)
会場: 宝来屋郡山総合体育館

詳しくは、福島ファイヤーボonzのホームページをご覧ください。



田村市×福島ファイヤーボonz スポーツの楽しさを考える

田村市と福島ファイヤーボonzを運営する福島スポーツエンタテインメント株式会社は、パートナーシップ連携協定を締結しており、これまで市総合体育館での公式試合や、バスケットボール教室などを通して交流を図り、スポーツの楽しさを伝え続けて来ています。

今回のChallengerでは特別企画として、私たちにも身近な県内出身の菅野翔太選手と山内翼選手、選手を経て現在はACを務める栗原さんに、バスケットボールに対する思いや楽しさ、心にいつもとどめていることなどについてお話を伺いました。

インタビューの内容は市ホームページをご覧ください





届けよう、私たちの声

福島県議会議員一般選挙が行われます

任期満了(11月19日)に伴う福島県議会議員一般選挙が、次のとおり行われます。

告示日 11月2日(木)

投票日 11月12日(日)

【投票立会人募集】

●応募資格

- ①田村市の選挙人名簿に登録されている18歳以上の方(高校生などの学生も可)
- ②明るい選挙の推進に理解のある方
- ③特定の候補者の選挙運動や政治活動を行っていない方

●役割

期日前投票所・当日投票所で投票が正しく行われるよう立ち会って確認していただきます。
※選挙制度等に関する専門的な知識は必要ありません。

●立会日時・募集人数(規定の源泉所得税を控除します。また食費は自己負担となります)

会場	期日前投票所				当日投票所
	田村市役所	各行政局	各出張所	移動投票所	市内22カ所
期日	11月3日(祝)～11日(土)	11月6日(月)～11日(土)	11月8日(水)～11日(土)	11月7日(火)	11月12日(日)
時間	午前8時30分～午後8時	午前8時30分～午後7時	午前8時30分～午後5時	午前10時～午後4時	午前7時～午後6時
報酬額	日額9,600円				日額10,900円
募集人数	各期日前投票所 1日あたり2人				各投票所2人



●申込

9月22日(金)までに、選挙管理委員会事務局、各行政局または各出張所へ電話等で直接申し込みください。
詳しくは、選挙管理委員会事務局へお問い合わせください。

☎選挙管理委員会事務局 ☎82-1113

詳しくはこちら▶



今月のごみ量(6月分)

- 1日1人あたりのごみの量: 907g
- 田村市のごみの量の目標: 690g
- 目標達成まであと: 217g減!
- ※5月のごみの量と比べて、23g増



広告欄 Advertisement

有料広告募集中

問い合わせ…総務部 総務課 (☎0247-81-2117)へ

市営住宅入居者募集

●入居者資格

- ①同居、または同居しようとする親族があること
- ②世帯の所得が基準額を超えないこと
- ③現在、住宅に困窮していること
- ④市税を滞納していないこと
- ⑤暴力団員でないこと

●申込方法

9月15日(金)～9月29日(金)までに建設部都市計画課または各行政局産業建設係に備え付けの申込書に必要な書類を添えて、申し込みください。必要書類や所得基準などは、お問い合わせください。

●抽選会

同一の市営住宅に対して複数の申し込みがあった場合は抽選会を開催します。船引地域の抽選会は、市役所で10月13日(金)に一般公開にて開催予定です。詳細は申し込みされた方へ通知します。

船引地域以外で抽選となった場合、抽選会の日程などは各行政局から申し込みをされた方へ通知します。

※申し込み受付可能な団地もあります。詳しくは、お問い合わせください。

☎建設部 都市計画課 ☎82-1114 各行政局 産業建設係

▼入居者募集中の団地 ※家賃は所得に応じて金額が変わります。

地域	団地名	部屋番号	建築年	間取	家賃	駐車場
都路	古道団地	9号(3階)	昭和59年	3K	13,200円～48,800円	有
船引	馬場団地3棟	8号(2階)	昭和50年	3K	11,400円～28,200円	有
船引	馬場団地3棟	10号(2階)	昭和50年	3K	11,400円～28,200円	有
船引	馬場団地4棟	7号(2階)	昭和51年	3K	11,600円～28,600円	有
船引	東部団地1棟	18号(3階)	平成2年	3DK	17,500円～48,300円	有
船引	東部団地4棟	5号(3階)	平成5年	3DK	18,300円～50,700円	有

公民館5館合同事業予定表(11月～2月)

学級名	講座名	実施日	場所	対象者	募集人数
女性学級	移動学習	11月5日(日)	いわき方面	女性の市民	60人
高齢者学級	映画鑑賞教室	11月24日(金)	市文化センター	65歳以上の市民	200人
生涯学習 市民講座	正月飾り・餅つき・お茶会	12月3日(日)	船引公民館	市民	30人
	そば打ち教室	12月10日(日)	船引公民館	市民	20人
	団子さし	2月3日(土)	船引公民館	市民	30人
	クラフト教室	2月18日(日)	船引公民館	市民	10人

●募集案内は、開催時期にあわせて、市政だよりなどでお知らせします。

●各教室の詳細内容は、船引公民館へお問い合わせください。

●内容が変更になる場合があります。

☎船引公民館 ☎82-1133

広告欄 Advertisement

有料広告募集中

問い合わせ…総務部 総務課 (☎0247-81-2117)へ



マイナポイントの申込窓口を開設します

最大 20,000 円相当がお好きなキャッシュレス決済サービスのポイントとして付与される「マイナポイント第2弾」の申し込みが、9月末で終了します。市民課では、休日窓口を開設し、申し込みに対応する機器がない場合や操作に不安がある方を対象に、ポイント申し込みのお手伝いをします。

期間間際には申込窓口・ポイントサイトの混雑が予想されます。お早めのお手続きをお願いします。また、予約制でのカードの受け取りも可能ですので、事前にご連絡ください。

●日時（受付：午後4時30分まで）

9月16日（土）午前9時～正午、午後1時～5時

9月23日（土）午前9時～正午、午後1時～5時

9月24日（日）午前9時～正午、午後2時～5時

9月30日（土）午前9時～正午、午後1時～5時

●場所

市役所 市民課窓口

●必要なもの

- ・5年2月末までに申請したマイナンバーカード
- ・マイナポイント申し込みの対象となるキャッシュレス決済サービスのID・セキュリティコード
- ・数字4桁の暗証番号
- ・口座番号の分かる本人名義の通帳等（公金受取口座を登録する場合）

※お忘れの場合は手続きができませんので、ご注意ください。

※5年2月末までにカードを申請した方が申し込みの対象です。

※必要なものがそろっていれば、代理の方がお手続き可能です。

マイナポイント第2弾について、詳しくはこちらをご覧ください▶



9月はアルツハイマー月間です

毎年9月は世界アルツハイマー月間として、国際アルツハイマー病協会（ADI：108の国と地域が加盟）が認知症への正しい理解を進めることを目的に、世界中で啓発活動を行っています。市も、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを進めています。

【認知症サポーター養成講座】

認知症への正しい知識と理解を深める出前講座＝写真右＝です。令和7年には、高齢者の約5人に1人が認知症になると言われています。認知症は誰でも発症する可能性があり、症状を理解して身近な病気として捉えることが大切です。市は、一人でも多くの方が応援者となり、認知症の人や家族が地域で安心して暮らせる地域づくりを目指します。市では、平成19年から同講座を開催し、これまでに4,885人がサポーター（認知症の人や家族を温かく見守る応援者）になっています。オレンジリング＝写真左＝やオレンジバッジが受講の証しです。受講を希望する場合には、下記の問い合わせ先へご相談ください。



【高齢者おかえり支援事業、認知症高齢者等個人賠償責任保険事業】

認知症の高齢者の方が外出した際に自分がどこにいるのかわからなくなったり、自宅に戻れなくなった時に、早期に見発見できるように高齢者の方の情報を事前に登録し、高齢者ご本人の安全とご家族の支援を図るために「田村市高齢者おかえり支援事業」を行っています。

田村市高齢者おかえり支援事業に登録されている方を対象に、日常生活で法律上の損害賠償責任を負った場合や、交通事故等による死亡、後遺障害等に対して保険金が支払われる「田村市認知症高齢者等個人賠償責任保険事業」を行っています。田村市が保険契約をするので、保険料の自己負担はありません。

問 田村市地域包括支援センター（滝根・大越・都路・常葉地区担当） ☎68-3737
田村市ふねひき地域包括支援センター（船引地区担当） ☎73-8762
保健福祉部 高齢福祉課 ☎82-1115



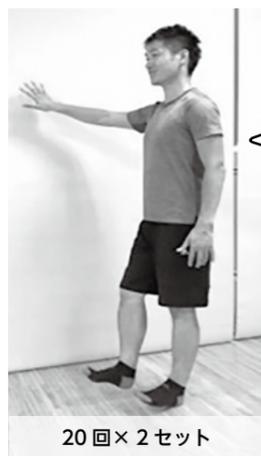
LET'S!! 『メモリメモリ体操』

田村市オリジナル体操「元気・筋力メモリメモリ体操」を毎日実践！！

【その六：はや足踏みの運動】

バランス力が向上し、つまずきを予防します。

市は、通いの場「運動サロン」で「元気・筋力メモリメモリ体操」を実施しています。いくつになっても自立した生活を送るために、あなたも始めてみませんか？



20回×2セット

- ①かかとで足踏み。
 - ②体が前に倒れないように、お腹をしめて壁などにつかまる。
- ※足踏みが辛いときは、つま先を上げるだけでも大丈夫。

動画はこちら▶



広報紙はここでも配っています！

- ▼市役所・行政局・公民館・図書館などの公共施設
- ▼ふねひきパーク食品館▼ヨークベニマルメガステー ジ田村店▼リオン・ドール船引店▼TSUTAYA 船引店



店舗配布は、最新号のみの取り扱いです。

●問い合わせ
総務部 総務課 ☎81-2117

広告欄 Advertisement

有料広告募集中

問い合わせ…総務部 総務課
(☎0247-81-2117) へ

広告欄 Advertisement

有料広告募集中

問い合わせ…総務部 総務課 (☎0247-81-2117) へ

エコライフ ~身近な省エネを実践しよう!~

vol.1 ライトダウンからはじめよう!



獨協大学は、省エネやCO₂の削減に向けて、学生が主体となりライトダウンに取り組んでいます。授業期間中の昼休みに教室を見回り、電気を消して節電を呼びかけています。2022年の活動に基づく試算では、1年間ライトダウンを実施すると、およそ17,500kWhの電力消費量が節電でき、電気料も約54万円の節約となります。また、CO₂排出量も8.5t削減されます。これは、約607本の杉の木が1年間に吸収するCO₂量に相当します。

私たちは、この活動を通して、家庭でも無駄な電気を消すという習慣が身につきました。みなさんも、学校や職場、そして家庭でライトダウンに取り組んでみませんか？ (獨協大学国際環境経済学科3年 丹野・日野原)

2021年度から田村市で復興知事業に取り組んでいる獨協大学が、9月号から地球温暖化対策のコラムを担当します。ぜひ、ご活用ください。

獨協大学復興知事業の紹介はコチラ▶



田村市の文化財

岡教育部生涯学習課 81・1215

『昔ばなし』

ずっと昔から人々の間で語られ、伝えられてきた話に伝説や昔ばなし、世間話があります。文字ではなく、口頭で伝わったことから「口承文芸」などと呼ばれます。「桃太郎」や「こぶとりじいさん」などは特に有名です。「囲炉裏端やたばこはさみ、たばこのしの作業中に昔ばなしを聞いた」という高齢の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

昔ばなしには、よく動物が登場します。イヌ、サル、ウマ、ヘビなど。その中で人をだますものとしてタヌキやキツネが出てきますが、大越町牧野と船引町門沢の境、「大木の坂」には多くのキツネがいて、キツネに馬鹿にされたという話がいくつもあり、その中から「大越町史・民俗編」に収録されている「栄太郎さんとキツネ」という話を紹介します。

牧野の岡田に、栄太郎という猟師がいた。ある日、いつものように猟に出たが、ウサギ一匹どころか小鳥も捕れなかった。おまけに日も暮れてきたので、あきらめて家に帰ってきた。家の者たちはいつになくやさしい声で、「疲れたっぺから、早く風呂に入りなっしよ」

と言うので、栄太郎さんはさつそく風呂に飛びこんだ。湯加減もいいあんばいで、つい鼻歌も飛び出した。ある人が用足しから帰る途中、どこからか気持ちよさそうな鼻歌が聞こえてくるので、今時分なにごとだべと思つて、声のする方に近づいてみたら、鉄砲持った男の人が田んぼの中でガラッポ、ガラッポと水こねをしていた。

「何してんだい、こんな夜中に、田ん中で」

「湯に入つていんだわい。いいあんばいだから、あんだも入つていかながい」

と言つていた。よく見たら栄太郎さんのようであった。

「湯なんかではねえぞい。そこは田ん中ぞい」

つて言うので、栄太郎さんは我れに返つて田ん中から上がつてきた。あとでその話になると、栄太郎さんは、「いやあ、あんどきはうまくキツネに馬鹿にされつちまつて」と、頭をかきかき、人に語つていたそう。

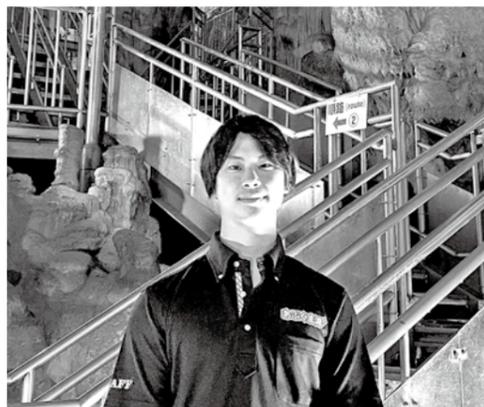
9月30日(土)午後1時30分から市歴史民俗資料館で「昔ばなし」(船引民話語り部の会)を開催します。入場は無料ですので、ぜひご来場ください。

今回は「仏像」を紹介する予定です。田村市の文化財一覧はこちら▶▶▶



地域おこし協力隊奮闘記

私は以前、洋菓子製造を行う会社に勤務していた経験があり「スイーツで地域に貢献したい」と考えています。田村市に移住して約2カ月がたちましたが、買い物や日常生活に困ることがありません。自然も豊かで、穏やかな気持ちで生活できています。田村市にはエゴマやサツマイモ、ナツハゼ、パッションフルーツなど、たくさんの特産品があります。



ニパティシエ・岡野が描く あぶくま洞の活性化とは

皆さん、初めまして。岡野正貴です。6月からあぶくま洞に観光振興型地域おこし協力隊として着任しました。

田村市の特産品を使ったスイーツを開発し、スイーツで地域を盛り上げたいです。多くの方があぶくま洞や田村市の魅力を知っていただけるきっかけになればと思います。移住して間もないですが、交流サイト(SNS)を通じて地域のイベントの告知や進捗など発信しますので、皆さんどうかよろしく願います。

私が地域おこし協力隊としてやりたいことは、あぶくま洞で「カフェプロジェクト」を立ち上げることで、まずは、食品衛生管理者など必要な資格を取得し、お菓子製造できる環境や機材の準備を整えます。あぶくま洞の豊かな自然や景色と共に、スイーツやコーヒーをテイクアウト形式で用意し、楽しんでもらいたいです。多くの方があぶくま洞や田村市の魅力を知っていただけるきっかけになればと思います。移住して間もないですが、交流サイト(SNS)を通じて地域のイベントの告知や進捗など発信しますので、皆さんどうかよろしく願います。

▼プロフィール

東京都昭島市出身。特技は写真撮影と料理とお菓子作り。幼い頃から趣味として料理に取り組む、ホテルのパティシエとしてお菓子作りをしていた経験を持つ。スイーツで地域を盛り上げようと奮闘する29歳。

海を越えて 英語指導助手ペンリレ No.122

私は11年前に田村市に住んでいました。その当時は、「花は咲く」という曲をときどき耳にすることがあり、少なくとも一度はアメリカ人英語教師全員でその曲を英語で歌いました。東日本大地震、津波、原子力発電所の事故は、1年過ぎても人々の心から消えることはありませんでした。船引中学校には、原発事故のため避難してきた生徒たちがいました。田村市に住んでいた外国人もその当時は少なかったと思います。日本国内を旅行した時、福島県に住んでいることを伝えると「怖くないの?」「心配ではないの?」とよく聞かれました。私がいつも「いいえ」と答えたのは、いつも安心できて、何も心配していません。他の地域から見ると、その雰囲気は違っていたようです。

4月に田村市に戻って来て、以前と変わっていないことがたくさんあって驚きました。4月には外国人観光客もまた日本を訪ねることができるようになり、マスク



の着用も個人の判断に委ねられるようになりました。これらのことは、田村市が以前と変わっていないと感じる理由なのかもしれません。また、私は11年前と同じ中学校で教えていて、清掃中に流れる音楽も同じなので、前と同じように感じます。

変わったとすぐに気付いた点を挙げると、手を消毒する場所です。私が訪れたほとんどの建物、レストラン、カフェの入り口に手を消毒する場所がありました。それだけではなく、マスク着用をチェックして自動的に消毒液を出す機械をそれまで見たことがなく、日本の安全対策には驚きました。病院では、ほとんどの人がマスクを着用して体温チェックをしています。私が前に教えた中学校や小学校の中には統廃合のためなくなった学校もありますが、それ以外の大きな違いはないようなので、ここ田村市で故郷に戻って来たように温かく迎えていただいていることを感じています。

堂山王子神社 数珠回しが13年ぶりに復活

船引町門沢の堂山王子神社で7月16日、伝統行事「数珠回し」が行われ、神社関係者ら約40人が参加し、無病息災を祈願しました。

大数珠は木製の大き珠（直径約8cm）と小珠がつながった1周約30m。数珠回しは江戸時代に始まったとされ、今回13年ぶりに復活しました。大沢孝一神社総代は「歴史ある地域の伝統行事をこれからも伝えていきたい」と話していました。

同神社では11月3～5日に、奉納された数多くの絵馬や棟札などを展示公開する「絵馬展」を行います。



社会を明るくする運動 明るい地域づくり呼びかけ

7月18日、市と田村地区保護司会田村市支部（遠藤富重支部長）は、リオン・ドール船引店駐車場で「社会を明るくする運動」に係る街頭キャンペーンを実施しました。

市長をはじめ、田村警察署長や更生保護女性会など約40人が、ポケットティッシュやボールペンを配布しながら、犯罪や非行のない明るい地域づくりを目指して呼びかけを行いました。

今後も、さまざまな行事を通し、安全で安心な明るい社会の実現に向け、理解と協力を訴えていきます。



企業力セミナー 魅力的な職場づくりに理解

7月21日、福島広域雇用促進支援協議会の企業力セミナーを市役所で開催しました。セミナーは市内の事業所が対象で、キャリアコンサルタントの渡部俊和氏が「組織目標の活用とマネジメント」をテーマに、講演していただきました。事業所9社、各事業所の管理職を担っていく13人が参加し、地域産業のさらなる発展のために魅力的な職場について理解を深めました。今回ご参加いただけなかった事業所への出張型セミナーも行っています。

☎福島広域雇用促進支援協議会

「働きたいネット」 田村窓口 ☎61-5585



中学生ワークショップ ご当地クイズを考案

7月22日、テレワークセンターテラス石森で、市内の中学生14人が参加し、次世代移住定住会議が開催されました。

会議では、中学生がグループに分かれて、場所・地名、食べ物、人・生活、歴史、行事・お祭り、方言をお題にしたご当地クイズを考案しました。クイズは10月8日に開催される移住者交流会でお披露目される予定です。参加者からは「みんなで調べて考えたクイズを通して、田村市のことをもっと知れた」などの感想をいただきました。



滝根町婦人団体連絡協議会 美化活動に汗

6月22日、滝根町婦人団体連絡協議会会員8人による、滝根公民館敷地内のボランティア美化活動が行われました。公民館周辺の花壇の除草作業を行った後、花壇とプランターにマリーゴールドとサルビアの花を植えました。会員は雨の中、一生懸命作業に取り組み、公民館の敷地内は、市民の憩いの場所に生まれ変わりました。



都路でスポ少ソフト大会 子どもたちが熱戦展開

第15回田村市都路グリーンパーク杯争奪スポーツ少年団ソフトボール大会兼都路スポーツ少年団創立50周年記念大会が6月24、25、26の3日間、市都路運動場などで開かれました。県内各地から延べ47チームが参加し、3ブロックに分かれてトーナメント戦を行いました。都路スポ少（写真）は行司ヶ滝ブロックで優勝、都路、五十人山ブロックで準優勝を飾りました。

▽都路ブロック①小平（平田村）②都路③オール矢吹（矢吹町）大信（白河市）



▽行司ヶ滝ブロック①都路②小原田（郡山市）③桜、富田（同）▽五十人山ブロック①中山（いわき市）②都路③小山田（郡山市）岩江（三春町）

ふるさとのおおごえ会 会員が旧交を温める

7月16日、第32回ふるさとのおおごえ会総会・交流会が東京都で開かれ、会員や市関係者など31人が参加しました。総会後の交流会では、参加者全員に賞品が当たるビンゴ大会や市在住の演歌歌手藤めぐみさんによる歌謡ショーなどが行われました。久しぶりに顔を合わせた会員は、旧交を温めるとともに、ふるさとのおおごえの絆を一層深めました。また8月には、ふるさとのおおごえの子どもたちの健全育成に役立ててもらおうと、大越こども園に絵本64冊などが贈られました。



ふるさと常葉会 ふるさとの友と交流

7月16日、第37回ふるさと常葉会総会が東京都で開かれ、会員や来賓、市関係者など約60人が出席しました。

総会では、本年度の事業計画・予算などが承認されました。引き続き行われた懇親会では、ふるさと産品が当たる抽選会や参加者全員による「常葉盆踊り」などが行われ、大いに盛り上がりました。



女性学級移動学習 震災・原発事故に理解深める

7月30日、常葉公民館事業「女性学級移動学習」が開催されました。

学級生たちは、双葉町にある東日本大震災・原子力災害伝承館と震災遺構・浪江町請戸小学校を訪問しました。地震と津波によって起きた原子力災害や、津波により大きな被害を受けた請戸小学校を見学し、改めて自然の威力の恐ろしさを思い知りました。

また、災害への危機管理を日ごろから意識して生活することの大切さと、復興への歩みを学びました。



たたら祭り 4年ぶりに滝根町観光協会が出展

7月29、30の2日間、「第43回たたら祭り」が埼玉県川口市で開催され、4年ぶりに滝根町観光協会が出展しました。2日間とも天候に恵まれ、あぶくまの天然水やえごま油など市ブランド産品を販売し、多くの方々が買い求めていました。来場者には市の観光パンフレットを配布し、開洞50周年を迎えたあぶくま洞への誘客促進を図りました。田村市と川口市の交流は昭和61年に旧滝根町が「第2ふるさと村事業」で交流を開始。平成10年には、川口市の企業が本市に工場を操業するなど、相互交流を進めています。



ふねひきBCCスポ少 県総合スポーツ大会バスケットで初優勝

7月30日、第76回福島県総合スポーツ大会（スポーツ少年団大会）バスケットボール競技の決勝が、須賀川市で行われ、ふねひきバスケットボールクラブスポーツ少年団（男子、ふねひきBBC）が創設35年の長い歴史の中で、初の優勝を成し遂げました。

橋本元太監督は「守って走り切った」と大会を振り返り、村越友昭キャプテンは「次は全国につながる冬の大会で優勝できるように頑張る」と述べました。



男女共同参画審議会 男女共同参画計画に意見

7月31日、第1回田村市男女共同参画審議会が開催され、委員10人が参加しました。

本年度第1回の会議では、市が策定する第2次田村市男女共同参画計画の推進にかかる前年度の事業実績報告と、本年度の事業計画についての検討が行われました。委員からは、将来を見据えた改善提案など活発な意見が交わされました。



美山地区まちづくり協議会 防犯カメラを設置

美山地区まちづくり協議会は7月23日、地区住民の防犯と犯罪抑止を目的に、幹線道路近くの街路灯に、防犯カメラ2台を設置しました。

防犯カメラの設置は、同協議会長（佐久間嘉彦代表区長）、同副会長（大山巧鹿又3区長）、田村警察署瀨川駐在所の橋本史巡查長の協力を得て、実施しました。防犯カメラの設置を通して、美山地区の犯罪抑止や安全性の向上につながります。



支え合う地域を考えるチームときわ 街カフェで交流

7月23日、常葉町のハイリヤンセで、チームときわの街カフェが開催され、16人が参加し、体操や茶話会を行いました。街カフェは、地域の課題や情報の共有、幅広い年代の交流を目的に毎月第3日曜日に開催しています。チームときわは、移動の足がなくても参加できるように、地区集会所などを会場とした巡回型の「街カフェ・ひるどき」の再開も目指しています。男女や世代を問わず、参加者と一緒に活動するボランティアを随時募集しています。



田村市社会福祉協議会 ☎68-3434

小学生体験学習 子どもたちが夏休みの思い出作り

7月28日、市パークゴルフ場とあぶくま洞で、大越、都路、常葉の公民館合同の「小学生体験学習」が行われ、小学生36人が参加しました。

子どもたちはパークゴルフ体験や、あぶくま洞内を探検しました。子どもたちは、他学校の参加した子たちと楽しく交流しながら、楽しい夏休みの思い出を作りました。



青少年健全育成市民会議 夏休み!スポーツ体験会

7月29日、滝根体育館と滝根B&G海洋センターで、「夏休み!スポーツ体験会～SUP・ポッチャ・モルックを楽しもう～」が開催され、市内の小学4年生～6年生の6人が参加しました。午前中に滝根体育館でポッチャ・モルックの体験、午後滝根B&G海洋センターでSUPや水辺の安全教室を行いました。参加した子どもたちは、初めて体験するスポーツを楽しんでいました。



少年の主張大会 13人が日頃の思いを発表

田村市少年の主張大会は8月6日、市文化センターで開かれ、小学生の部は佐藤百華さん(船引6年)、中学生の部は齊藤暦さん(船引3年)が最優秀賞に選ばれました。市内の小中学校から選ばれた代表13人が登壇し、日頃感じていることなどを堂々と発表しました。最優秀賞以外の成績次の通り。

- 小学生の部▽優秀賞=大山偉央(美山6年) 佐藤優奈(船引南6年)▽優良賞=宗像文哉(大越6年) 坪井爽太(都路6年) 白岩玲愛(常葉6年) 箭内理央(滝根6年)
- 中学生の部▽優秀賞=白岩未羽(常葉3年) 大和田栞(船引南3年)▽優良賞=國井蒼真(滝根3年) 久保田浩貴(大越3年) 根本かれん(都路3年)



南3年)▽優良賞=國井蒼真(滝根3年) 久保田浩貴(大越3年) 根本かれん(都路3年)

船引町お人形様保存会 船引駅のお人形様を衣替え

8月6日、JR船引駅ホームで、JR東日本および船引町観光協会の協力のもと、船引町お人形様保存会連絡協議会員11人による衣替えが行われました。

年に一度の作業では、わらで編み上げた材料を組み立て、お人形様のお面を塗り直し、青々とした杉の葉をお面の周囲に取り付けました。

船引駅のお人形様は、お盆・年末年始の帰省客へふるさと船引の再認識をしていただくことと、列車運行の安全を目的に、平成元年12月に設置されたものです。



昆虫サポーター 手塚アナ(ラジオ福島)に委嘱

8月7日、田村市で開催された第2回クワガタサミットのメインアナウンスをされた、株式会社ラジオ福島の手塚伸一アナウンサーを「田村市昆虫サポーター」に委嘱しました。

手塚アナウンサーは自身で昆虫を飼育するほどの昆虫好きで、田村市産カブトムシの幼虫を成虫へと育てることに情熱を注いでいます。今後、ラジオ媒体を通して、田村市の昆虫を広くPRしていただく予定です。



百歳賀寿 末永くお元気で

都路町古道の宗像キヨノさんが、8月13日に満百歳を迎えられました。

キヨノさんは花が好きで、自室の鉢植えの世話は自らが行っています。自分で世話した花や庭の花を眺めて、ゆっくりと時間を過ごしています。「規則正しい生活と、何でも食べることが長寿の秘訣」と話されていました。

福島県、田村市、田村市社会福祉協議会から賀寿や記念品などが送られました。



船引中学校陸上部 東北大会・全国大会出場激励会

第66回福島県中学校体育大会で標準記録を突破し、全国大会出場を決めた3年男子100mの氏家威吹さん(3年)、共通男子800mの大東樹矢さん(3年)をはじめ、東北大会出場を決めた、1年男子1500mの三輪奈槻さん、共通女子四種競技の渡邊日向さん、男子共通4×100mリレーのメンバー(大越裕愷さん、大内裕翔さん、佐久間渉さん、氏家威吹さん、大東樹矢さん)が8月1日、市役所を訪れ、東北大会・全国大会出場の意気込みを市長に報告しました。



集落支援員委嘱 集落の暮らしを支えるために

8月1日、市役所で田村市集落支援員委嘱状交付式を行いました。集落支援員は、人口減少および高齢化の著しい社会情勢で、市民と行政の協働の下に、地域の維持および活性化に必要な施策を推進することを目的に設置しています。

今回、松本文子さんと森谷ハルイさん、吉田ミイ子さんに新たに委嘱状を交付しました。今後、集落の暮らしを支える担い手となり、市と連携して集落対策に取り組んでいただきます。



左から市長、松本さん、森谷さん、吉田さん、集落支援員を運営するNPO法人あぶくま山の暮らし研究所の青木理事長

せんせいの勉強会 子どもの発達に理解

8月4日、田村市障害者地域総合支援協議会子ども部会主催の「せんせいの勉強会」が市役所で開かれ、約80人が参加しました。療育事業所「のびっこらんど愛愛」で療育支援を行っている作業療法士奥野たまき氏から、さまざまな感覚を整理する脳の働き「感覚統合」の視点から、子どもの行動を理解する手法をお話いただきました。参加者は、子どもの気になる行動の理由を理解し、発達に合わせた関わり方などを学び、子どもの発達に理解を深めていました。



空手 松濤館空手道スポ少が全国大会出場!

松濤館空手道スポーツ少年団は、「第51回福島県空手道選手権大会」で上位入賞した選手達が、7月2日に行われた「第66回内閣総理大臣杯、文部科学大臣杯東北地区代表選手選考会 兼 第50回東北地区空手道選手権大会」と8月5日、6日に福岡市総合体育館(福岡県)で開催された「文部科学大臣杯 第65回小学生・中学生全国空手道選手権大会」に出場しました。出場した白岩姫夏選手は、「全国大会では目標の順位まではいけませんが、来年も日本を目指し稽古に励みたい」と大会を振り返りました。

- 東北・全国大会出場選手 小石沢遼(船引小3年)、白岩旺雅(船引小5年)、小石沢陽馬(船引中1年)、白岩姫夏(船引中1年)、大和田航希(船引中2年)
- 東北大会出場選手 白岩芹姫(船引小2年)、宗像広輝(船引南小5年)、渡辺惟桜莉(船引小6年)、菅野柊陽(船引中1年)





育児相談

子どもの発達相談会 (要予約)

- 日時 23日(月) 午後1時30分～4時30分
- 会場 市子育て支援センター
- 対象 お子さんの「落ち着きがない」「友達とうまく関われない」など相談のある方
(おおむね4歳から18歳までの方と保護者)
- 内容 臨床心理士による個別相談(1人40分程度)
- 問・申 市子育て支援センター(母子保健担当)
☎82-1510



こころとからだの健康相談

こころの健康相談 (相談無料・秘密厳守)

- 日時 18日(水) 午後1時30分～3時30分
- 会場 船引保健センター
- 申込 1週間前までに保健課☎81-2271へお申し込みください。※臨床心理士が相談に応じます。

その他の相談先

- 福島いのちの電話 ☎024-536-4343
- 時間 午前10時～午後10時(毎日)
毎月第3土曜日は午前10時から翌日午前10時までの24時間受付。いつでも、誰でも、どこからでも利用できる相談です。ひとりで悩まずお話しください。

9月10日から16日は「自殺予防週間」です

毎年日本では2万人超、本市では10人前後の自殺者がいます。自殺者の多くは、さまざまなストレス要因が複雑に絡み合う状況の中で、心理的に追い詰められ、その結果、自殺という選択肢以外考えられない状況に陥ると言われています。「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現のためには、私たち一人ひとりが、こころの健康に関心を持ち、セルフケア行動がとれるようになることが必要です。まずは、自分のストレスに気づき解消していきましょう！

<早めに気づこう！ストレスの影響>

自覚していなくても、無意識のうちに心と体は確実にストレスを感じとっています。ストレスは心だけでなく体や行動にも変化が表れます。ストレスがどこに出ているか、変化にいち早く気づくことが心身の健康管理に大切なことです。自分らしくない「いつも」と違うそんなサインは出ていませんか？



【心に表れる変化】	【体に表れる変化】	【行動に表れる変化】
<input type="checkbox"/> イライラ怒りっぽい	<input type="checkbox"/> 肩こり	<input type="checkbox"/> 生活時間の不規則化
<input type="checkbox"/> やる気が出ない	<input type="checkbox"/> 頭痛	<input type="checkbox"/> 過食
<input type="checkbox"/> 自分を責めてしまう	<input type="checkbox"/> 腰痛	<input type="checkbox"/> 過度の飲酒・喫煙
<input type="checkbox"/> 何でも面倒くさい	<input type="checkbox"/> 目の疲れ	<input type="checkbox"/> 金銭の浪費
<input type="checkbox"/> 楽しめない、面白くない	<input type="checkbox"/> 疲労	<input type="checkbox"/> ギャンブル
<input type="checkbox"/> 誰にも会いたくない	<input type="checkbox"/> 肌荒れ、脱毛	<input type="checkbox"/> 対人トラブル
<input type="checkbox"/> なんとなく心配になる	<input type="checkbox"/> 手足の冷感	<input type="checkbox"/> 暴言・暴力
<input type="checkbox"/> 寂しい、自分がひとりだ と思ってしまう	<input type="checkbox"/> 下痢・便秘	<input type="checkbox"/> 遅刻・欠勤
<input type="checkbox"/> 何も考えられない	<input type="checkbox"/> 不眠	<input type="checkbox"/> □数が少なくなる
	<input type="checkbox"/> 風邪を繰り返す	<input type="checkbox"/> 涙もなくて涙が出る

<身近なストレス対処法を持ちましょう！>

- (ストレス対処法の例)
- ・スポーツなどで体を動かす
 - ・旅行を楽しむ
 - ・趣味に没頭する
 - ・ゆっくりお風呂に入る
 - ・友達、家族に話をする
 - ・十分に休養をとる
 - ・考え方を変える
 - ・解決をあきらめる
 - ・自分をほめ、認める
 - ・大笑いする
- その日のストレスはその日のうちに解消しましょう。
●ストレス解消法を数多く持つことが心の健康維持につながります。
保健課では月に1回、臨床心理士に相談できる「こころの健康相談」を実施しています。ひとりで悩みを抱えず、ご相談ください。

「心と命のサポートの ためのコーナー」開設

田村市図書館では、自殺予防週間に心の健康に関する本や生きる支援となる本をご紹介しますので、ぜひご家族でご利用ください。
☎保健福祉部 保健課
☎81-2271

たむら市民病院から

Tamura Municipal Hospital



市民病院
ホームページ
たむら市民病院 ☎82-1117

ハチに刺されたときの対処法

一般的にスズメバチに刺される危険な時期は、7月～10月だと言われています。まだまだ当分の間は注意が必要です。特にスズメバチは攻撃性も強く、刺された場合、危険な状態に陥ることもあります。

応急処置方法



- | | |
|--------------------------------------|--|
| ①症状の確認
刺された箇所を中心に症状を確認しましょう。 | ⑤患部を冷やす |
| ②ハチの針を抜く | ⑥病院へ行く
初期症状として、発疹、めまい、呼吸が苦しくなる、嘔吐、下痢等の症状が見られる場合は、一刻も早く医師の手当てを受けるようにしましょう。 |
| ③流水で毒を絞るように洗い流す | |
| ④薬を塗る
赤く腫れはじめたところに、抗ヒスタミン軟膏を塗ります。 | |

ハチに刺されたら、まず安全を確保してから応急処置を行いましょう。軽度の局所症状だけではなく全身症状も出ていた場合は、すみやかに病院へ行って治療を受けることが必要です。受診を希望する場合は、いつでもご連絡ください。

田村地方夜間診療所

船引町船引字源次郎(福祉の森公園地内) ☎81-2233
【診察受付時間】午後7時～8時30分 【診療時間】午後7時30分～9時
月～金(土日祝日、お盆、年末年始は休診)
※都合により担当医が変更になる場合があります。
医師によって専門分野が異なるため、その日の担当医が対応できるか受診前に必ずお電話ください。

救急電話相談(24時間受付)

病院に行くか、救急車を呼ぶか迷ったらご相談ください。
#7119(携帯電話、固定電話(県内のプッシュ回線から)
☎024-524-3020(固定電話(ダイヤル回線)、IP電話、PHSから)

<<急病時の問い合わせ先>>

- 郡山市休日・夜間急病センター ☎024-934-5656
- 日曜休日夜間当番医案内 ☎024-933-4000



10月の休日当番医・薬局

- 1(日) 春山医院(三春町) ☎62-3239
- 8(日) まつえ整形外科(船引町) ☎81-1222
げんじろう調剤薬局(船引町) ☎81-1555
- 9(月・祝) 三春病院(三春町) ☎62-3131
さくら調剤薬局(三春町) ☎61-2555
- 15(日) かみや内科クリニック(小野町) ☎72-3212
浜田薬局(三春町) ☎62-2202
- 22(日) まつざき内科胃腸科クリニック(大越町) ☎61-7030
- 29(日) 矢吹医院(三春町) ☎62-3015

診療時間…9:00～18:00
※医療機関によっては17:00まで

変更される場合があります。受診前に、医療機関に確認してください。福島医療情報ネットのホームページからも検索することができます。



福島県立たむら支援学校だより vol.18

小学部 ムシムシランド体験

7月18日、リニューアルされた「ムシムシランド」(田村市常葉町)で体験学習を行いました。めずらしい昆虫やたくさんのカブトムシとふれあい、生き物の命をじかに感じられました。



中学部「星の村天文台」見学

6月30日、理科の学習として「星の村天文台」(田村市滝根町)で体験学習を行いました。プラネタリウムと天体望遠鏡の体験を通し、星に関する学習を深められました。



高等部 作業製品販売会

7月7日、春山校舎で、高等部の合同職業 家庭班による作業製品販売会を行いました。小学部の授業参観が行われており、製品を購入した多くの保護者の方々に喜んでいただけました。



小学部 水泳教室

7月4日、田村市滝根B&G海洋センターで水泳教室を行いました。子どもたちは、大きなプールにも怖がることなく、水中での活動を楽しむとともに、たくさん体を動かしました。



中学部3年 高等部体験

6月9日、中学部3年生が、本校高等部の体験学習を行いました。生徒たちは、説明を聞いたり、先輩方の学習の様子を見学したり、真剣な表情で卒業後の進路について考えていました。



高等部 農産物収穫・販売体験

7月14日、JA福島さくら ふぁせるたむら・アグリサポートたむら様のご協力により、野菜の収穫と販売の体験学習を行いました。多くのお客様にご購入いただき、売上金は本校後援会に寄付させていただきました。



福島県立たむら支援学校



【春山校舎】Tel…0247-82-4114 Fax…0247-82-4119
 【石崎校舎】Tel…0247-82-4627 Fax…0247-82-4629
 HP…<https://tamura-sh.fcs.ed.jp> mail…tamura-sh@fcs.ed.jp



すくすく教室 学習会

- 日時 9月28日(木) 午前10時~11時30分 (受付:9時30分~9時50分)
- 場所 市子育て支援センター
- 対象 市内在住で、子育てに大変さを感じている未就学児の保護者
- 内容 講話「こんなとき どうする? ~子どもとの日々のかかわりについて~」
講師 たむら地方児童発達支援センター管理者 兼アドバイザー 持館 純子氏
- 申し込み 9月22日(金)までに下記にご連絡ください。
問・申 田村市子育て支援センター (母子保健担当) ☎82-1510
たむら地方児童発達支援センター ☎080-5843-8136



すくすく教室

- お子さんの「言葉が遅い」「落ち着きがない」「友達とうまく遊べない」など相談がある方の遊びの教室です。親子遊びや専門職との相談をとおして、お子さんに合った接し方などを一緒に考えていきましょう。
- 日時 10月12日(木) 午前10時~11時30分 (受付:午前9時30分~9時50分)
 - 会場 市子育て支援センター
 - 対象 就学前までのお子さんとその保護者(市在住者)
 - 内容 親子あそび、指先あそび、感覚あそび、全身運動、大型絵本の読み聞かせなど
 - 参加人数 親子8組(対象のお子さん1人と保護者1人での参加)
 - 申し込み 市子育て支援センター(母子保健担当) ☎82-1510
参加人数の都合上、希望に添えない場合がありますのでご了承ください。
 - 参加費用 無料(飲み物、タオルを持参してください)

障害や病気のある方のお仕事相談会

- 日時 9月26日(火) 午後1時~5時※予約者優先
- 場所 市役所101会議室
- 対象 障害や病気のある方(障害者手帳の有無は問いません)。ご家族や支援者の方、障害のある方を雇用されている企業の方または雇用を検討している企業の方
- 申し込み方法 9月22日(金)までに、下記センターまでお電話ください
問・申 県中地域障害者就業・生活支援センター ☎024-941-0570

毎年9月は「健康増進普及月間」「食生活改善普及運動」の期間です

厚生労働省は、生活習慣病や運動・食事などの改善について理解を深め、実践を促すため、9月を「健康増進普及月間」「食生活改善普及運動」の期間と定めています。
 生活習慣病は日常生活の在り方と深く関連していることから、運動の習慣や食生活の振り返りの機会とし、自分の体の状態に合わせて健康づくりに取り組みましょう。
 (例)「今よりもプラス10分からだを動かす」「毎食、野菜を食べる」「薄味を心がける」「毎日、体重を測る」など

大腸がん検診未使用容器の返却をお願いします

- 返却期限 9月29日(金)
- 返却場所 保健課、行政局市民係、出張所
※この容器は医療機関では使用できません。医療機関で大腸がん検診を受診する場合は、医療機関から受け取った容器を使用してください。



がん検診はお済みですか?

がん施設検診の受診期限は12月28日です。がん施設検診用の検診録が届いている方は、期限までに忘れずに受診してください。検診録が手元にない方は、医療機関受診前に保健課へお申し込みください。
 問 保健福祉部 保健課 ☎81-2271

田村市の人口

令和5年8月1日現在
総人口 **33,147**人
世帯数 **12,298**世帯
7月の出生数 **11**人

この数値は、令和2年国勢調査の確定値を基に毎月の自然動態・社会動態を加減したものです。
※国・県の公表結果と異なる場合があります。

主な問い合わせ先

- 田村市役所 〒963-4393
田村市船引町船引字畑添 76 番地 2
☎81-2111 (代表) FAX81-2522
- ※時間外の緊急時連絡先 ☎81-1220
- ※市民の声専用ダイヤル ☎82-0066
- 滝根行政局 〒963-3692
田村市滝根町神保字関場 118 番地
☎78-2111 (代表) FAX78-3710
- 大越行政局 〒963-4192
田村市大越町上大越字水神宮 62 番地 1
☎79-2111 (代表) FAX79-2115
- 都路行政局 〒963-4701
田村市都路町古道字本町 33 番地 4
☎75-2111 (代表) FAX75-2844
- 常業行政局 〒963-4692
田村市常業町常業字町裏 1 番地
☎77-2111 (代表) FAX77-2115

休日・延長窓口の開設案内

- 取扱業務…各種証明書の発行のみ【休日窓口】
- 開設日…日曜日
- 場 所…田村市役所 本庁
- 時 間…午前8時30分～午後0時30分【延長窓口】
- 開設日…毎週木曜日（祝日を除く）
- 場 所…田村市役所 本庁
- 時 間…午後5時15分～午後6時30分
- ※各行政局の延長窓口は廃止となりました。

上水道の窓口案内

- 上下水道局 上下水道課
〒963-4312
田村市船引町船引字上川原 33 番地
☎82-1527 FAX82-4564
- 漏水事故・水質異常がある場合は、ご連絡ください。
- 開栓・閉栓は平日（土日・祝日を除く）の午前9時～午後4時に行います。申込みは、3営業日前までの平日にご連絡ください。

オンライン申請はコチラ▶▶



暮らしの税情報

今月の納期限【10月2日（月）】

- 国民健康保険税……………3期
- 後期高齢者医療保険料…2期
- 問市民部 市民課 ☎82-1112

お知らせ

シルバー人材センター業務

田村市シルバー人材センターは、地域の皆さんからさまざまなお仕事をお受けしています。

【業務内容】
除草、植木^{せんてい}剪定、農作業、清掃、食器洗い、障子・ふすま・網戸の張替、施設管理、自動車送迎、空き家管理、会社への派遣など

問田村市シルバー人材センター
☎81-1505

田村市資源回収報奨金交付事業

市は、資源の有効利用を促進するため、資源回収に取り組んでいる地域住民で組織する団体に対し、報奨金を交付しています。報奨金の交付を受けようとする団体は、実施の7日前までに登録が必要です。詳しくは市ホームページを確認いただくか、環境課もしくは各行政局市民係までお問い合わせください。

- 対象品目
①古紙(新聞紙・雑誌・段ボール類)
②金属(鉄・非鉄類)
③繊維(布・ボロ類)
④びん(酒びん・飲料びん等)
⑤その他の資源物
(アルミ缶・スチール缶等)

- 交付額
1kgあたり2円(びん類は本数を重量に換算)
※詳しくはこちら▶
- 問市民部 環境課
☎81-2272
各行政局市民係

発明工夫展

5年度田村市発明工夫展に応募された作品を下記の日程で展示いたします。どなたでも入場可能ですので、ぜひお越しください。

- 日時
9月24日(日)
午前9時～午後4時
- 会場
船引公民館2階ホール
- 問産業部 商工課 ☎82-6677

市の不要備品を
お売りします

市は、閉校になった学校の今後利用予定のない不要備品を売却します。

- 販売日時
10月22日(日)
・旧要田小学校
午前9時～正午
・旧芦沢小学校
午後1時30分～4時30分
10月29日(日)
・旧緑小学校
午前9時～正午
・旧瀬川小学校
午後1時30分～4時30分
- ※時間になり次第、公売を開始します。新規入場は閉館の30分前までとさせていただきますので、お早めにご来場願います。

【駐車場】
各小学校の駐車場および校庭

- 販売品目
児童用机・イス、事務机・イス、長テーブル、3段スチールラック、ロッカー、図書 等
- 販売価格 100円～
- 注意事項

- ・全ての備品は現状での引き渡しとなります。引き渡し後の不調や故障について、市は一切補償できません。
- ・いかなる理由があっても、備品の返品・交換はできません。
- ・各備品の数量には限りがございますので、あらかじめご了承ください。
- ・備品の引き渡しは、代金納入後となります。
- ・運搬は原則、販売当日中に各自で実施をお願いします。
- ・1つの備品を複数の希望者が希望した場合は、各希望者間で調整をお願いします。

問教育部 教育総務課 ☎81-1213

エゴマ搾油北部作業所
9月の稼働日

- 稼働日
24日(日)
- 受付
午前8時30分～11時30分
- 場所
北部作業所(船引町新館)
- 問産業部 農林課 ☎81-2511

就労支援サイト
「たむらしごと」

移住者の多様なニーズに対応する就労先の創出事業として、市より委託を受けた事業者が「たむらしごと」を運営しています。市内在住で求職中の方や、求人情報を掲載したい事業所も全て無料でご利用可能ですので、ぜひご利用ください。

- 内容
・市内企業の求人情報の掲載。動画での職業紹介(企業PR動画無料作成)
- ・求職者への就職支援。常駐スタッフによる就職支援・相談受付中!

- 受付時間
平日 午前9時～午後6時
- 問ワールドスタッフィング
田村オフィス
☎82-4222
- 詳しくはこちら▶



「ふくしまふるさとCM大賞」
応募

作品の公募の結果、東海林靖弘さん(船引町)の『「移住者×キッチンカー」で田村市農産物の魅力発信!』を市の代表作品としてエントリーしました。キッチンカー移住チャレンジ事業に参加する3人と田村市の農産物や魅力を発信する作品になっています。福島放送のホームページで応募作品をご覧ください、ぜひ投票をお願いします。投票は9月24日(日)までです。

問総務部 企画調整課
☎61-7615



農地利用状況調査

市農業委員会は、農地法の規定に基づき毎年、市内全域の農地を対象として、農地利用状況調査を実施しています。調査は9、10月を農地パトロール月間に設定し、市内の農地利用の総点検、遊休農地の発生防止・解消、違反転用防止対策を重点的に推進することを目的に、実施しています。農地を所有している方は、調査の際に農地に立ち入ることもありますので、ご理解・ご協力をお願いします。

問市農業委員会 ☎81-1216

ひとり親家庭の就職活動を
サポート

福島県県中保健福祉事務所は、ひとり親家庭の方の就職活動を無料でサポートしています。

- 時間 平日午前9時～午後5時
- 問福島県県中保健福祉事務所
☎0248-75-7809



ふくしま農業人フェア
2023 in 郡山

- 日時
11月4日(土)
午後1時～4時30分
- 場所
ビッグパレットふくしま
- 内容
市町村、JA、先輩農業者等による就農相談や就農支援情報の提供、農業法人による求人情報の提供など
- 対象
農業を仕事にしたいと思う方、農業に関心がある方
- 参加費 無料
- 申し込み方法
参加事前予約専用フォームにてお申し込みください。
- ※フェア当日も受付可能
- 問ふくのう事務局(ワールドスタッフィング) ☎0120-03-0652



田村市新そばまつり

- 日時 10月1日(日)
午前10時～午後2時
- 会場 あぶくま洞駐車場
- 前売り券発売
9月14日(木)～29日(金)
500円(当日券600円)
700食限定
- 農林課・各行政局産業建設係でお買い求めください。
- 問田村市そばまつり実行委員会事務局(産業部 農林課)
☎81-2511



暮らし

9月20日から26日は
動物愛護週間

- 犬の適切な飼い方について
①生後91日以上の子犬の飼い主は、登録と年1回の狂犬病予防注射を受けさせなければなりません。鑑札と注射済票は、犬の首輪等に必ずつけましょう。
- ②迷い犬が増えています。リードや首輪の点検を定期的に行いましょう。
- ③犬の散歩の際は、必ずリードをつけ、フンは持ち帰りましょう。
- ④日常のトラブルを防ぐため、正しいしつけをしましょう。
- 猫の適切な飼い方について
①猫は室内で飼いましょう。交通事故、病気、迷子、近隣へのフン尿の被害を防げます。
- ②野良猫にエサを与えている方は、その猫の飼い主として責任が発生します。猫に不妊去勢手術を受けさせ、フン尿の後始末は飼い主が責任をもって行い、まわりに迷惑をかけないようにしましょう。
- 不幸な子犬や子猫を増やさないために、不妊去勢手術を受けさせましょう。
- ペット用の避難用品(キャリーバッグ、フード、水、トイレ用品など)を平常時から準備しましょう。
- 飼い犬・飼い猫が逃げたしまったら、動物愛護センター、市役所、警察等へすぐに連絡をしましょう。

〈新しい飼い主さんを募集!〉
保護された犬や猫を愛情と責任を持って飼える方へ譲渡しています。譲渡を希望される方は、動物愛護センターまでご連絡ください。

問福島県動物愛護センター
☎024-953-6400
市民部 環境課 ☎81-2272



暮らし

9月9日は救急の日

突然、心肺停止になった人を助けるためには、その場に居合わせた方の適切な心肺蘇生法の実施が必要です。心肺停止となり倒れた人に対して適切な処置が行われていない場合、救命率は1分ごとに7～10%下がると言われています。この機会に応急手当を学ぶなど、救急医療について、一人ひとりができることを考えましょう。

☎郡山消防本部 消防課
☎024-923-8173



「人を紹介すればもうかる」 誘いにご注意ください！

友人や知人からの誘いで、外貨や暗号資産（仮想通貨）などのもうけ話を持ちかけられ「人を紹介すれば報酬が得られる」などと強調されて、よく理解できないまま契約させられてしまうケースが若者に多くみられます。トラブルに遭わないよう、次の点に注意しましょう。

- ・「誰かを紹介すると…」などと言われたら要注意です。
- ・借金してまで契約しないようにしましょう。
- ・友人や知人からの誘いでも冷静に判断しましょう。

☎市消費生活センター ☎61-5009

統計調査

10月1日を基準日として、住宅・土地統計調査が実施されます。住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約340万世帯の方々を対象とした大規模な調査です。調査をお願いする世帯には、9月下旬から調査員が調査書類の配布に伺いますので、インターネット回答のほか、紙の調査票を郵送または調査員に提出する方法によりご回答をお願いします。

☎総務部 総務課 ☎81-2111

募集

MEET @たむら

- 日時
第3回 10月22日（日）
午後2時～4時
女性限定！スイーツ女子会。甘いものを食べて、ゆったり語ろう！
- 会場
テラス石森
- 内容
結婚世話やき人への相談をはじめ、独身者同士の交流、情報交換会
- 対象者
市民または田村市に勤務、近隣市町村在住で田村市を生活圏にしている独身者とその親
- 参加費 1,000円
- 申し込み
電話または右記QRコードの詳細ページからお申し込みください。
☎・☎総務部 企画調整課 ☎61-7615

防衛省共済組合 大滝根山支部 共済組合職員

- 採用人数 1人
- 勤務場所
川内村大字上川内字花ノ内6
- 勤務期間
11月1日（水）～
6年3月31日（日）
- 勤務時間
午前8時15分～午後5時
（休憩時間60分、土日祝日休）
- 業務内容
福利厚生に関する事務および窓口業務
- 必要な資格等
Word、Excel等の簡単なパソコン操作
- 給与等
基本給約14万円～17万5千円（職務経験に応じて変動）、各種手当、ボーナス支給有り
- 選考方法
作文、口述試験
- 試験予定日
10月6日（金）
☎・☎防衛省共済組合大滝根山支部 ☎79-2277

コミュニティ助成事業

一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として実施するもので、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目指すものです。

- 助成内容
6年度以降に実施する事業に対し、経費の総額以内の額を助成。
- 募集期限 9月22日（金）
- 実績（整備内容）
やぐら、太鼓、お面など
- その他
応募される前に必ずご相談ください。詳しい内容は企画調整課へお問い合わせください。船引町の北行政区は、宝くじの助成金を活用し、地域の交流・恒例行事である盆踊りを継続することを目的に、経年劣化で損傷が大きい盆踊り用太鼓・やぐらなどを新たに整備しました。



☎・☎総務部 企画調整課
☎61-7615

会計年度任用職員

- 【特別支援教育支援員】
- 募集人数 1人
- 勤務場所 滝根小学校
- 応募資格
教員免許※資格なしも応募可
- 業務内容
身体や発達障がい等のある児童生徒の支援・担任補助
- 勤務時間
7時間×5日※学校行事等により土日祝の勤務あり
- 日額
教員免許あり：7,170円
教員免許なし：6,420円
（期末手当支給、片道2km以上の場合、通勤手当あり）
- 任用期間
10月5日（木）～6年3月31日（日）
- 社会保険
共済組合、雇用保険に加入
- 休暇
年次有給休暇、病気休暇など
- 応募方法
市指定の履歴書と資格証の写しを提出または郵送してください。
- 募集期限 9月15日（金）
※必着（郵送の場合は当日消印有効）
- 試験方法 書類審査・面接試験
※面接日などは後日連絡します。
☎・☎教育部 教育総務課 ☎81-1213
- 【保育士】
- 募集人数 若干名
- 勤務場所 滝根保育所ほか
- 応募資格
保育士の資格を有する方
- 業務内容 保育業務
- 勤務時間 7時間×5日
※勤務日・時間などは相談に応じます。
- 月額
157,300円、期末手当支給、
（片道2km以上の場合、通勤手当あり）
- 任用期間
採用日～6年3月31日（日）
- 社会保険
共済組合、雇用保険に加入
- 休暇
年次有給休暇、病気休暇など
- 応募方法
市指定の履歴書と資格証の写しを提出または郵送してください。

※履歴書はこども未来課・各行政局で配布するほか、市ホームページからダウンロードできます。

- 募集期限 9月19日（火）
- ※必着（郵送の場合は当日消印有効）
- 試験方法 書類審査、面接試験
※面接日は後日連絡します。
☎・☎保健福祉部 こども未来課 ☎82-1000

ブランド認証産品

- 目的
田村市で生産される地域産品で、田村市のブランド産品として重点的に支援することにより、市全体のイメージアップ、流通拡大および観光資源化による地域産業の活性化につなげるため、地域産品の提供にご協力いただける産品生産・加工事業者を募集します。
- 募集期間
9月1日（金）～29日（金）
平日午前8時30分～午後5時15分
- 申し込み方法
・田村市ブランド産品認証申請書
・会社の概要等がわかる書類
・食品衛生法等による営業許可等の写し
・市税の完納を証する書類（納税証明書）
・使用している全ての原材料および加工工程がわかる書類
・市内で事業を営んでいることを証する書類
- 認証審査
書類を確認したのち、田村市ブランド産品認証委員会で認証の可否を審査します。産品が認証された場合、市は事業者によるブランド産品認証シールの貼付を許可します（シールは市から配布されます）。
- 産品・店舗事業者のメリット
・市ホームページでブランド産品・取扱店舗の名称などを掲載します。
・市が作成するパンフレットにブランド産品・取扱店舗の名称などを掲載します。
・ブランド産品は認証シールを貼付することで、他の産品と差別化・高付加価値化できます。
・ブランド産品は福島県主催イベントや各メディアへ優先して推奨します。
☎・☎産業部 農林課 ☎81-2511

第2回次世代移住定住会議

- 日時
10月7日（土）午後2時～4時
- 会場
テレワークセンターテラス石森
- 内容
・移住者との交流
・ご当地クイズ出題・解説
・郷土料理
- 対象者
市内中学生
- 定員 15人
☎・☎総務部 企画調整課 ☎61-7615



出会い応援♡HAPPY ふくしま交流会 in 田村市

- 日時
9月30日（土）
午後5時～8時30分
- 会場
グリーンパーク都路
詳しくは市政だより8月号号をご参照ください。
☎・☎総務部 企画調整課 ☎61-7615



障害者スポーツ教室・ スポーツ大会

- 市は、障害者のスポーツ振興と積極的な参加、明るく生きがいのある社会参加の促進を図ることを目的に、障害者スポーツ教室ならびにスポーツ大会を開催します。
- 日時
10月7日（土）午前9時開会
 - 場所
市総合体育館
 - 対象者
田村市内に住居または、田村市内の障害福祉サービス事業所に通所している障害のある方
 - 競技種目
フライングディスク、ポッチャ
 - 費用 無料
 - 申し込み方法
9月13日（水）までに来所、電話またはFAXでお申し込みください。
※FAXの場合は、氏名・住所・電話、FAX番号をご記入の上、お申し込みください。
☎・☎保健福祉部 社会福祉課 ☎81-2273 FAX82-6003

募集

つどいの広場

田村地方基幹相談支援センターは、悩みのある人やその家族が安心して相談できる場所として「つどいの広場」を開催しています。参加料は無料ですので、ぜひご参加ください。

- 日時 9月4、11、25日(月) 午前10時～正午
- 場所 田村地方基幹相談支援センター
- 対象者 田村市・三春町・小野町在住の方
- 申込 田村地方基幹相談支援センター ☎61-5056

モザイクタイルcaféトレーワークショップ

- 内容 カラフルなタイルを貼り付けて、おしゃれなトレーを作りませんか。
- 日時 9月23日(土・祝) 午後1時～3時
- 場所 地域交流スペース ship
- 定員 10人
- 対象 小学生～大人(小学1・2年生は保護者同伴)
- 参加費 500円(トレー1枚につき)
- 持ち物 手拭き用タオル
- ※汚れても良い服装でご参加ください
- 申込期限 9月20日(水)正午まで
- 申込 地域交流スペース ship ☎82-6110

文化財めぐり

- 喜多方の史跡を巡ります。歴史に興味のある方、文化財に触れてみませんか。
- 日時 10月5日(木)
 - 場所 喜多方方面
 - 参加費 3,000円(拝観料・昼食代ほか)
 - 対象 市内にお住まいの成人の方
 - 定員 20人(先着順)
 - 申し込み

9月25日(月)までに、参加費を添えて船引公民館にお申し込みください。

- その他 船引地方史研究会協賛事業です。
- 申込 船引公民館 ☎82-1133

移住者交流会

- 日時 10月7日(土)午後2時～4時
- 会場 テレワークセンターテラス石森
- 内容
 - ・移住者同士、地域住民との交流
 - ・市内中学生が出題するご当地クイズ
 - ・郷土料理
- 対象者 田村市への移住者(1ターン・Uターン、結婚に伴う転入者)
- 参加費 500円/人(3歳未満は無料)
- 定員 15人(先着順)
- 申し込み 電話または右記QRコードの詳細ページからお申し込みください。
- 申込 総務部 企画調整課 ☎61-7615

空き店舗バンク

- 市は、空き店舗等の有効活用による地域の活性化を目的として、空き店舗の賃貸・売却を希望される所有者から登録された物件を、利用希望者へ情報提供を行う制度を設けています。空き店舗を「売りたい!貸したい!」とお考えの方は、ぜひ空き店舗バンクにご登録ください。
- ＜ご利用の流れ＞
- ①賃貸・売却物件の提供を希望される方は、登録申込書などを商工課へ提出してください。
 - ②登録申し込み後、市の担当者が現地調査に伺います。
 - ③空き店舗バンクに登録された物件は、市ホームページや窓口等で情報の公開、提供を行います。
 - ④空き店舗バンクの利用申し込みがあった場合は、市から物件登録者(所有者)に連絡し、その後の交渉等は当事者間で行っていただきます。
- 申込 産業部 商工課 ☎82-6677

福島第一原子力発電所を視察しませんか?

- 開催日 10月24日(火) 午前9時～午後5時(予定)
- 募集人数 15人
- ※定員になり次第、締め切ります。
- 申込期限 9月19日(火)
- 参加条件
 - ・18歳以上の方(学生を除く)
 - ・市民または市内に勤務する方
 - ・次のいずれかの場所に現地集合できる方
- 集合場所 船引公民館、常葉行政局、都路行政局の各駐車場
- 申し込み方法 申込書に必要事項を記入の上、本人確認証明書(運転免許証、パスポート、マイナンバーカード、住民基本台帳カードなど)の写しを添付し、生活安全課または各行政局へ持参または郵送してください。※申込書は、生活安全課または各行政局でお渡します。郵送で用紙を請求する場合は、生活安全課までご連絡ください。
- 申込 市民部 生活安全課 ☎82-1116

公民館5館合同事業 ツリーライミング体験会

- 日時 10月8日(日)
 - 時間
 - ①午前10時～11時30分
 - ②午後0時30分～2時
 - ③午後2時30分～4時
 - ※各定員10人(事前申込先着順)
 - 場所 片曾根山森林公園
 - 対象者 小学生以上の市民
 - 参加料 無料
 - 服装 動きやすい服装、運動靴、滑り止め付き軍手
 - 参加方法
 - ①船引公民館窓口へ直接、または82-1133で申し込み。
 - ②QRコードを読み取り、応募フォームから申し込み。
 - 申込 船引公民館 ☎82-1133
- 午前の部 昼の部 午後の部

実践型Word・Excelパソコン講座

- 仕事に生かせるパソコンスキルを学びませんか?!ワード・エクセルの基本操作はもちろん、ケーススタディを通して、ビジネスの現場が求められる実践的なスキルを短期間で習得できます。
- 日時 11月6日(月)～17日(金)
 - 締め切り 10月27日(金)
 - 場所 南東北総合卸センター
 - 日数 10日間(平日のみ)
 - 時間 午前9時20分～午後4時
 - 定員 20人
 - 詳しくはこちら▶
 - 就活ワークショップ事業 『求職者カフェ』
 - 【利用無料・予約不要】
 - ★就職率50%以上★
 - 応募書類作成や面接対策、証明写真撮影、ビジネスマナーやオンライン就活まで、ニーズに合わせた支援を行っています。
 - 場所 郡山市鶴見坦1-14-5内藤ビル3F
 - 利用時間 平日午前10時～午後6時
 - ※祝日を除く
 - 電話番号 ☎024-926-1229
 - 詳しくはこちら▶
 - 申込 ホームページ
 - 「働きたいネット」で検索
 - 福島広域雇用促進支援協議会 田村窓口(田村市役所 産業部商工課内) ☎61-5585 FAX:61-5586

初めてのスマートフォン体験教室

- 日時
 - ①9月28日(木)
 - ・午前10時30分～午後0時30分
 - ・午後2時～4時
 会場:船引公民館 第1研修室
 - ②11月14日(火)
 - ・午前10時30分～午後0時30分
 - ・午後2時～4時
 会場:文化の館ときわ
 - ③1月18日(木)
 - ・午前10時30分～午後0時30分
 - ・午後2時～4時
 会場:大越行政局第1会議室
- 内容 スマートフォンの基本とLINE体験など
- 対象 市民(各回先着10人まで)
- 申し込み方法
 - ・9月19日(火)午前9時からお電話または右記QRコードからお申し込みください
- 参加費等
 - ・参加費は無料です。
 - ・スマートフォンの無料貸し出しがあります。
- ※参加者少数の場合は会場を減らして開催する場合があります。
- 申込 総務部 DX推進室 ☎61-7616

外国人のための日本語クラス

- 日時 <<船引教室>>
 - 9月16日(土)、30日(土)、10月7日(土)、28日(土)、11月11日(土)、25日(土)、12月2日(土)、16日(土)
 - 午前10時～11時30分
 - 船引公民館 田村市役所
- コース
 - ・試験対策コース 日本語能力試験の勉強をしたい方。
 - ・会話コース(初級) 日本に来て1年未満の方。
 - ・会話コース(中・上級) 自分で文を使って話ができる。
- ※コースは途中で変更も可能。みんなと一緒に出かけや料理もする予定です。
- 対象 日本語を勉強したい外国の方
- 参加料 2,000円(会費は無料)
- 申し込み方法 事務局まで、名前と電話番号を教えてください。
- 申込 田村市国際交流協会事務局(産業部観光交流課内) TEL 81-2136 FAX 81-1210 メール kanko@city.tamura.lg.jp
- 日本語を教えるボランティアを募集しています。資格がなくても構いません。外国の方とお話してみたい、興味がある方は事務局までご連絡ください。お子さん連れでも構いません。

「田村市市民の歌を歌ってみた」動画を市公式YouTubeにて公開中!

田村市長と田村市在住の演歌歌手である藤めぐみさんに歌っていただきました。お二人の伸びやかな歌声をぜひお聞きください♪ 今後もさまざまな「歌ってみた」動画を配信していきます。どうぞご期待ください。

動画はこちら▶

【市民の歌プロモーション動画を制作中です♪】
完成までの様子を随時更新していきます。



